

今月のことば

大晦日 定めなき世の 定めかな

井原西鶴

照光寺だより

発行
真宗大谷派 照光寺
滋賀県蒲生郡日野町内池655
電話 (0748) 52-2364
有線 2-2384
http://www.shoukouji.net/

報恩講嚴修の御礼

去る十一月二日 賑々しく終えさせ
三日に厳修されていただいたこ
ました、報恩講にと、親鸞聖人の御
御門徒の皆さま方 恩、門信徒の皆さま
には多数、ご参詣 までの御懇念の賜物
いただき世話方・と厚く御礼申し上げ
年行事の皆さま方 げます。ありがと
に、御尽力を賜り うございました。

年末行事のお知らせ

年末恒例の本 また大晦日に
堂すす払い」を十は、除夜の鐘撞き
二月九日(日)午をメインとした
後二時から実施い 除夜会」を開催
たします。年越 いたします。年越
本堂すす払い」しそば・甘酒など
は、本堂内外の一の接待も準備して
年の埃を取り払 堂内を暖かくして
う、天井・梁・柱 お待ちしています
などの高い所の清 ので、門信徒のみ
掃作業が主とな なさま、ご家族・
り、男性の方々の ご親類おそろいで
ご協力をぜひお願 せび、除夜会にお
いたします。 越しくたさう。



話

定例行事のお知らせ

来る五日(水) 会・忘年会を八日
には、速夜米寄せ (土)午後七時よ
を午前九時〜十一 開催させていた
時のあいだ行わせ だきます。
ていただきます。 十六日(日)に
また、年末恒例 は、年度末勘定会
の尼講忘年会を六 を午後三時より開
日(木)の午前十 催させていただきます
一時より、仏婦絵 ます。

推進委員研修会が開催される

去る十一月十三 講師の先生によ
日(火)、二十六 る講義や座談会な
日(月)の両日 どころ行われ、皆さ
に、推進委員研修 んそれぞれ熱心に
会が照光寺にて開 受講していただき
催されました。 ました。



講義の様子

仏事のイロハ

除夜の 鐘の音色 数は次のような複
を聴きな 数の説があるとい
から、今 われています。
① 煩惱の数を表す
年一年間 ② 一年間を表す
を心静か 月の数の十二、二
に振り返 十四節気の数の二
るといのは大晦 十四、七十二候の
日の恒例行事とし 数の七十二を足し
て定着していま た合計の百八つ
す。
除夜の鐘は百八 四苦八苦を取り払
回撞かれますが、 うということ、
この「百八」とい 四×九十八×九百
う数の由来につい 八つとなります。



敬弔

ご生前のご遺徳を偲び、謹
んで哀悼の意を表します。
法名 瑞華院釋尼妙歡
俗名 藤川 つた 殿 藏王
十一月二日寂 九十三歳

十二月の行事予定

- 五日(水) 速夜米寄せ 午前九時〜十一時
- 五日(水) 会計部会議 午後七時
- 六日(木) 尼講忘年会 午前十一時
- 八日(土) 仏婦総会・忘年会 午後七時
- 九日(日) 本堂すす払い 午後一時
- 九日(日) 会計監査会 午後四時
- 十一日(火) 推進員前期講習会 午前九時半
- 十六日(日) 年度末勘定会 午後三時
- 三十一日(月) 除夜会・鐘撞き 午後十時

編集後記

師走に入りに、この年
り、今年も早 末の時期を
いものであと 迎えるたび
1か月を残す に改めて、
のみとなりま 月日の流れ
した。 の速さを感じ
死陰矢の如し」 じさせられ
という言葉のよう ます。

